

諏訪湖クラブニュース No. 23



も く じ

- 巻頭『平成 28 年を迎えて』
- 諏訪圏工業メッセ 2015
- 信州ネット SUWA の活動報告
- 『すわまちくらぶ・諏訪塾』
- 寄稿『油絵との出会い』
- 理事会報告



オオワシはロシア極東などで繁殖するワシで国内最大の猛禽類、国の天然記念物に指定されています。1996年に諏訪湖でオオワシの若鳥を見つけ、いらい毎年冬に渡来する姿を観察していたところ、1999年1月4日、湖上に落ち衰弱しているのが発見され保護しました。すでに4歳で立派な成鳥の姿になっていました。自宅で約50日介護飼育した結果、元気を取り戻したため放鳥しました。

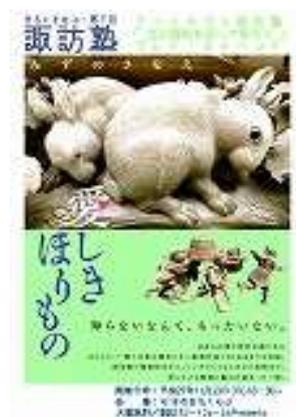
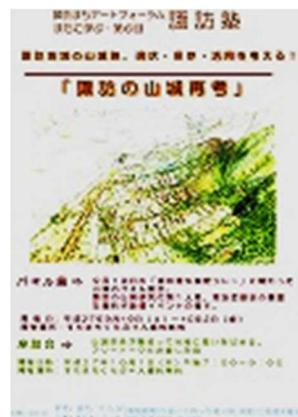
放鳥した翌年から今日まで17季連続でやってくるオオワシには、助けた直後に苦しまぎれに「グルッ」と鳴いたことからグルの愛称があり多くの人を楽しませています。

写真は天空に舞う美しい姿。

＜文章・写真 林 正敏（日本野鳥の会諏訪会長）さん 提供＞



6 頁 すわまちくらぶ・諏訪塾 第1回(H27.12.18)～第8回(H27.12.17)『まちにまなぶ諏訪塾』パンフレット



平成 28 年を迎えて

諏訪湖クラブ会長 沖野 外輝夫

平成 27 年 10 月 11 日に「ホテルぬのはん」で開いて頂いた環境大臣表彰と日本陸水学会田中賞受賞のお祝い会には多数の方々にご列席いただき有り難うございました。環境大臣表彰は諏訪地域を中心とする地域環境保全功労ということで、諏訪地域の皆様と共に活動してきたことが認められた結果でした。40 年前に東京から諏訪に移り住んだことが間違いではなかった証ともなり、私個人としても嬉しいことでした。陸水学会からの表彰は私の専門分野の中心としてきた陸水学の研究活動と学会活動への貢献に対してのものです。「田中賞」は当学会の初代会長である田中阿歌麿先生の名前を冠した賞です。田中阿歌麿先生はヨーロッパで湖沼学を学ばれ、帰国後日本に初めて湖沼学を紹介された日本での湖沼学開祖に当たる方です。田中先生が日本で初めて近代科学としての湖沼調査を行われたのは 1899 年の山中湖の水深測定でした。1999 年にそれからの百年を記念して名古屋大学で日本陸水学百年記念大会を開催しました。その時に丁度私が学会長をしており、その記念事業として現在も継続している欧文誌 (Limnology) の発行、「陸水学事典」発行、各地域での河川水質調査が行われました。長野県でも新潟県と共同して学会員と市民参加による「信濃川・千曲川 24 時間水質調査」が行われました。この調査には国土交通省信濃川上流・下流河川事務所、千曲川河川事務所の協力があり、その後 2 年間ほど継続して調査が行われました。その基本となったのは諏訪地区と天竜川流域の住民・企業が続けていた「諏訪湖・天竜川 24 時間水質調査」の経験でした。その結果、千曲川では全窒素

濃度が上流域で高く、COD と全リン濃度は都市部が続く中流域で高くなり、その濃度は諏訪湖の水質が最悪であ



った時の濃度に匹敵するという千曲川の特徴を示し、長野県でも各種排水の処理対策が重要であることを指摘することが出来ました。山紫水明とされていた長野県でしたが 1970 年代には上流河川でも水質が悪化し、その対策として長野県で取り組まれた河川、湖沼に対する水質監視と処理場建設が完成するのは 2000 年初頭、河川の水質監視地点での環境基準達成率が 90%を超えたのは 2000 年前後でした。現在は幸いにして中小河川の水質は良くなっていますが、油断は禁物です。

田中阿歌麿先生が 10 年間の諏訪湖の研究結果をまとめて『湖沼学上より見たる諏訪湖の研究』を刊行されたのは 1918 年、およそ百年前のことです。諏訪教育会の支援を受けて刊行されたこの本は諏訪湖研究の教科書として現在でも価値のある本です。諏訪に古くからお住まいになっておられる方は、お蔵を整理される折にはこの貴重な本を見つける可能性が高いのではないのでしょうか。古本屋では数万円もする本です。余計なことまで書きました。

平成 28 年は猿年の御柱年、賑やかな一年となることでしょう。元気に、楽しく、そして発展的に暮らしたいと願っております。よろしくお願ひします。



諏訪圏工業メッセ 2015

信州ネットSUWA

2015年10月15日(木)～10月17日(土)

五味 知佳士

「世界の諏訪」ブランドを目指し、NAGANO・諏訪地域6市町村の製造業者が一堂に会す「諏訪圏工業メッセ」は、継続開催により地方としては国内最大級の展示会として高い評価を得ている。

最近では、地域一丸となり「魅力あるSUWAブランドの創出」のため、新たな挑戦に向けて飛躍をめざし挑戦を続けてきている。2015年の出展状況は403社(団体)533ブース、来場者数27,284人と出展社・ブースは過去最大となり、来場者数は2番目の多数の来場者があった。

環境エネルギー研究会(諏訪圏ものづくり推進機構)は、防災・減災に向け他出展を行った。平成26年度の大雪、南木曾の土砂崩れ、広島土砂崩れ、御嶽山の噴火、県北部地震と災害が多い年であった。

特別企画ブースの環境エネルギーゾーン(T12～14)に「安全・安心を目指して防災のまちづくり」をテーマに出展を関係団体・企業にお願いしブースの設営を実施した。

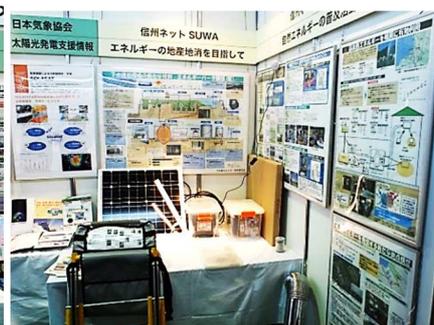
諏訪東京理科大学からセンシング技術・地図作り・長時間自律飛行・農業環境データ、サイアーク(SIARC)から壁ロボット、ドローンなどの防災空撮映像の放映、ロジカルワークス(株)から山の環境データ、セイコーエプソン(株)から防災予知計測技術(傾斜計のよりセンサーにて地盤のずれをキャッチし土砂崩れの予知を観測)、一般財団法人日本気象協会から防災支援情報、太陽光発電支援情報、信州ネットSUWAからエネルギーの地産地消を目指して、自然エネルギーの普及活動の展示があった。

信州ネットSUWAは、ペール缶2個から災害時用のストーブの展示、太陽光パネルからの蓄電装置、下水道エネルギー研究会からの省エネ技術、災害時の人命搬送用のレスキューライダー、ビニールハウス建設情報、セミナーの計画などの出展・PRがされて企画展示が盛況であった。

今後の防災・減災に備えて、あらゆる準備を、行政、地方自治各種団体、区、隣組等との連携する中で、対策を進め「備えあれば憂いなし」としたいと考えます。

環境・エネ特別企画展示コーナー

環境エネルギー研究会
2015.10月 五味知佳士



信州ネット SUWA の活動報告

宮坂 平馬

信州ネット SUWA は、今年 2015 年の後半、独自に企画したり、長崎（サンケイ商事）さんの展示に便乘させていただいたりしながら、ロケットストーブや太陽光発電&蓄電システムのワークショップやその完成品の展示あるいはパネル展示などを行いました。以下、報告致します。

2015.4.19（日）【鴨池川エナジーパーク プレオープンのお花見会】

以前から時々話題にはなっていたエナジーパーク構想。当初の構想場所、規模とは大幅に異なりますが、少しずつ形を作り始めています。場所はクリーンレイク諏訪（豊田終末処理場）の真後ろの空き地です。まずは、サンケイ商事さんがペレットステーションをオープンしたので、プレオープンと称してお花見会を行いました。楽しみながら自然エネルギーを理解、普及させようという主旨の、前半部分が先行していますが、お許しを。参加者は自然エネルギー？のアルコール燃料をたっぷり補給しました。



2015.5.30（土）【信州ネット SUWA 総会】

信州ネット SUWA 総会では、平島安人さんの講演と渡辺芳紀さん宅での暖房システムについて伺うことが出来ました。

自然エネルギーネットまつもとの代表 平島さんは、「地球環境問題とエネルギーの関係」と題して、エネルギー利用全般と環境への影響についてのお話を伺いました。今後、CO2がふえて累積排出量として2.9兆トンになると気温上昇が2℃上がること、20世紀で消費したエネルギー量は、人類の歴史の中で消費した量の57%にもなること、きゅうり1kgあたりの生産投入エネルギー量は露地栽培なら996kcalなのに、ハウス栽培すると5054kcalとなってしまうこと、鉄1kgのライフサイクル全体でCO2換算値は2kgに対して、牛肉1kgだと36.4kgにもなるといったこと等々、環境問題とエネルギーに関してのいろいろな興味深いお話 スライドを見ながら伺うことが出来ました。

また、渡辺芳紀さんは、ご自宅に引かれている温泉の排湯を利用して、そこからヒートポンプで熱を取りだして暖房に回すシステムを活用していることをお話し頂きました。温泉熱の利用

の仕方として、これはなるほどといえるもので、今後この方法は、もっと広がっても良いように思われました。



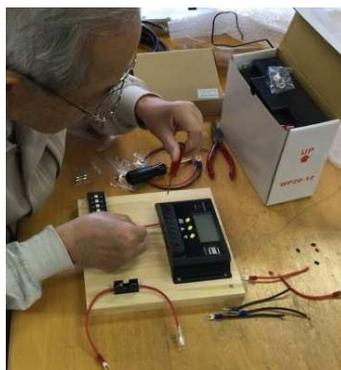
2015.9.12, 13（土日）【木暮人祭り 富士見パノラマリゾートにて】

木暮人倶楽部主催のお祭り、木をテーマにした出展者が多数参加する中に顔を出させて頂きました。チェーンソーアートをやっていたり、鉛筆業者さんの木くずによる粘土もあつたり、小屋フェスのような小屋の展示あつたりと、とても楽しいイベントで、来場者数はそう多くは無かったのですが、木を大切に考える人達とも交流できる良いイベントでした。サンケイ商事さんのブースに間借りしました。



2015.10.01（木）【太陽光発電 & 蓄電システムのワークショップ プレバージョン】

磯道善彦さんの指導で、太陽光発電&蓄電システムを作りました。一般参加者向けでは無く、信州ネット SUWA と諏訪湖クラブの会員へアナウンスして、内輪のメンバーで試しに作ってみました。太陽光パネル50W、チャージコントローラー、蓄電池12V 20Ahで構成されるシステムです。作ってみて、使ってみて、太陽光発電を理解しようというセットです。2時間の予定で行いましたが、少しオーバーで説明も十分には出来ず、3時間にした方が良さそうでした。



2015.10.15-17 (木-土) 9:30~16:30 【諏訪圏工業メッセにて】

五味知佳士さんのご支援により「安全・安心の環境・自然エネルギー活用と防災の街づくり」コーナーの一角を利用させていただく事が出来ました。パネル展示とロケットストーブ、太陽光発電&蓄電システムの展示を行いました。太陽光発電&蓄電システムを利用して、3日間(7h x 3 = 21h)、LED灯(USB 5V、2A以上)を点灯してみました。3日間無事に点灯し続けていました。ただし、チャージコントローラーのUSB出力は1Aと予想されるので、5Wとすると、105Wh以上は蓄電出来ていたものと思われます。



2015.10.24,25 (土、日) 【原村収穫祭、八ヶ岳中央農業大学校にて】

パネル展示とロケットストーブ、太陽光発電&蓄電システムの展示を行いました。会場では、熱気球や、発動機同好会の機械が並んだり、藁縄づくりの機械があつたり、かぼちゃが並んでいたりと、フリーマーケットなど、大変にぎやかでたのしいお祭りでした。サンケイ商事さんのブースに間借りしました。



2015.11.03 (火) 【秋空自然エネルギー・フェスタ】

鴨池川エナジーパークにて行う2回目のイベントです。パネル展示、ロケットストーブ、太陽光発電&蓄電システムの展示、ロケットストーブのワークショップ(講師は長崎功さん)を行いました。ロケットストーブのワークショップは大好評でした。また、UPSOU(蓼科塾、中村恭子)さんの糸萱かぼちゃスープ販売には、美咲さんもお手伝いに参加され、おかげで完売しました。蓼科ビーンズさんの有浦さんも焼きおにぎりの販売で参加して頂きました。

サンケイ商事さんは、ペレットストーブの展示を始め、薪ストーブの展示、丸パイプで地面にアンカーを打つ器具の実演なども行いました。さいかい産業さんからは、古川正司(隊長)さんがペレットストーブタイプのピザ窯の試作品も持ち込まれて実演販売もしていただきました。我々の予想を超えての来場者となり、広いスペースに車が多数駐車され、意外に狭いのに驚きました。サンケイ商事さんと共催です。



2015.12.05,06 (土、日)

【冬の自然エネルギーフェスタ】

ロケットストーブのワークショップ2組、太陽光発電&蓄電システムのワークショップ2組、スタードームの試作などを中心に、UPSOUさんの糸萱かぼちゃスープの販売、クリスマスリースの販売も行いました。サンケイ商事さんはペレットストーブや薪ストーブの展示販売を行いました。さいかい産業さんからは古川正司さんが移動式のペレット燃料によるピザ窯の試作品を持ち込んで、おいしい実演も行われました。来客数はそう多くはありませんでしたが、近所の方にもお越し頂きました。



『すわまちくらぶ・諏訪塾』 五味 光一

『すわまちくらぶ』のオープンから1年半が経過しました。「諏訪まちアートフォーラム」の中からの声、「まちづくり仲間のプラットフォームが有ったら良いね」から出来上がった訳ですが、やっと上諏訪本町に溶け込んだかなあ？と云うところです。

「諏訪まちアートフォーラム」は今年も3回の『アートカフェ諏訪塾』を開催し、毎回40名くらいの参加者がありました。

第1回は10月15日に『諏訪の善光寺を巡って語ろう』で善光寺から龍雲寺、十王堂、湖南公民館へと湖南の真志野を巡りました。



第2回は11月8日に『紅葉の名所を巡って語ろう』では雨の中を唐沢山阿弥陀寺に行き、そのあと四賀神戸もみじ山から丸高蔵みそ茶屋千の水と巡りました。



第3回は11月23日に『立川流彫刻を巡って語ろう』で下社秋宮、上社本宮、諏訪市博物館（半田の山車）を見学して回りました。



「諏訪まちアートフォーラム」では『まちにまなぶ諏訪塾』も一昨年の暮れから「すわまちくらぶ」で開催しています。第1回「御神渡ってなあに？」から「鷹・狩・匠…諏訪」、「貞松院とまちの雛人形」、「寺まち夜桜散歩」、「水郷のまち小和田…舟止の記憶」、「諏訪の山城再考」、「彫刻の魅力~愛しきほりもの」、「御渡ってなあに？」と計8回開催しました。それぞれ個性豊かなゲストの興味深いお話を聞くことが出来ました。

(⇒1頁に『まちにまなぶ諏訪塾』第1回~第8回までのパンフレット掲載)

「諏訪まちアートフォーラム」は今年で6年が経過し、諏訪市の事業としては終了になります。『アートカフェ諏訪塾』は5年の間、多くの方に愛されました。かたちは変わるかもしれませんが何とか残したいと考えています。尚、『すわまちくらぶ』は来年度も継続します。こちらを拠点にした新しい『諏訪塾』にこれからもご協力をお願いいたします。

寄稿 『油絵との出会い』

八幡 義雄

団塊の世代に生まれた私たちの大学は、学生運動がかなり燃え上がっていて大学もロックアウトされる期間があり授業も十分に受けられない状況が続きました。その中で美術部の活動だけは自由な雰囲気の中で仲間と議論し油絵を描いた頃を思い出します。キャンバスも手づくりで、ベニヤ板に白いペンキを塗った上に作品を描いたものです。



写真-1 大学4年の時の作品の前で

それぞれの人が、学校を去り、その人なりに油絵などに触れながら年月が経過してしまいましたが、五十二歳となった2001年に、定年退職を迎えたときに何か目標になるものがあつた方がよいとの気持ちもあり美術部のOB展が始まりました。第1回目のOB展開催中に皇太子に愛子さんが誕生し甲府市内で振る舞い酒を頂いた記憶があります。それから毎年年の暮れに開催し、15回目を迎えることになりました。ある人に言わせると、5回も続けば本物だとのことですから、15回も続いたのは自分でもたいしたものだと思います。現在20数名で70点くらいの作品が展覧されています。



写真-2 山の贈りもの

様々な画風の作品が並びますが、日展にも入賞されるプロ並みの方もいます。私は参加することを楽しむ方で毎年5点程を制作していますが、期日が迫ると慌てて描く方ですので、大作は無理のようです。

最近、山梨県立美術館で開催されていますが、最初の頃は、山梨県民ホール地下で開催していましたが里山のツルや紅葉を持ち込むことが出来ましたが、県立美術館では禁止されているのでちょっぴり残念です。



写真-3 油絵「花のある静物」 F8



写真-4 前回の作品 90cm×90cm



写真-5 入場者に描いて頂き作品に

15th

お・び・の会展

2016年1月19日(火)～1月24日(日)
午前9時～午後5時

初日は12時より最終日は午後4時まで

今年も第15回「お・び・の会」展を開催の運びとなりました。
皆様方のご来場をお待ちしています

無料

第15回は平成28年1月19日～24日に開催です

理事会報告

- 第 80 回 日 時：平成 27 年 6 月 21 日（日）10:00～11:40
場 所：スマートレイク事務所
出席者：沖野、金子（田）、宮原、八幡、宮坂（平）、五味、長崎（功）、高木
内 容：1. 諏訪湖のヒシ刈について
2. 環境大臣表彰
3. 全国一斉水質調査
4. まちづくり関係について
5. 上諏訪駅前について
6. シジミ
7. 高校生プレゼンテーション大会
8. 三沢勝衛先生
- 第 81 回 日 時：平成 27 年 7 月 26 日（日）10:00～12:00
場 所：スマートレイク事務所
出席者：沖野、長崎（政）、小林、金子（田）、井上、宮坂（平）、宮原、長崎（功）
田代、五味、佐久、山村、矢島、林（は）、高木
内 容：1. 当面の行事日程
ヒシ刈・あなたのまちの海の日サポート・ふれあいまつり 2,015・工業メッセ
鎌仲ひとみ監督映画「小さき声のカノン」上映会
2. まちづくり関係
↑（あげ）すわのオープン・すわまちくらぶ一周年
3. シジミ関連
4. 自然エネルギー関連
5. 沖野会長の受賞を祝う会
- 第 82 回 日 時：平成 27 年 9 月 13 日（日）10:00～12:00
場 所：スマートレイク事務所
出席者：沖野、小林、金子、宮原、長崎政、八幡、宮坂平、五味、高木
内 容：1. 諏訪湖クリーン祭の報告
2. 諏訪圏工業メッセ
3. 映画「小さき声のカノン」開催について
4. 祝賀会について 5. その他
- 第 83 回 日 時：平成 27 年 10 月 11 日（日）15:00～＜祝賀会の前時間＞
場 所：「ホテルぬのはん」3 階
出席者：沖野、小林、矢崎、金子、宮原、長崎政、宮坂平、五味、市川、河手、高木
内 容：1. 「小さき声のカノン」映画会前売り券について
2. 「工業メッセ」出展（信州ネット SUWA）について
3. 信州ネット SUWA 臨時総会について 4. その他
- 第 84 回 日 時：平成 27 年 11 月 15 日（日）10:00～12:00
場 所：スマートレイク事務所
出席者：沖野、金子（田）、八幡、宮坂（平）、五味（光）、五味（知）、高木
内 容：1. 映画会「小さき声のカノン」について
2. 沖野会長祝賀会 会計報告（高木）
3. 忘年会 12月20日（日）午後5時半 ごんべえ
4. ニュース発行について 原稿締め切り12月末
5. 鴨池エナジーパーク関連
6. 木質バイオマスについて
- 第 85 回 日 時：平成 27 年 12 月 20 日（日）17:30～（信州ネット SUWA との合同忘年会の前時間）
場 所：居酒屋ごんべえ（諏訪市大手）
出席者：沖野、小林、金子、宮原、矢崎、長崎政、谷、宮坂平、五味光、五味知、井上、林
松井、八幡、田代、長崎功、平出、山村、市川、高木
内 容：1. 平成 27 年度「全国一斉水質調査」結果報告
2. 諏訪湖マシジミ探索について
3. 今年の総括 4. その他



企画・編集・発行 諏訪湖クラブ
TEL/FAX 0266-58-0490
E-mail e-suwa-info@lake.gr.jp

諏訪湖クラブニュース



No.23